

# 七ヶ浜ロータリー・クラブ会報 10 月

 	 <p>復興を誓って 前へ 地域へ奉仕を</p> <p>2012～13 年度 七ヶ浜ロータリー・クラブ 会 長 渡 邊 陽 一</p>	 <p>信頼と絆で 復興に全力を あげよう</p> <p>2012～13 年度 2520 地区 ガバナー小野寺 則雄</p>
--	--	---

<p>2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ</p>	<p>奉仕を通じて <b>平和を</b> Peace Through Service</p>	<p>国際ロータリー 会 長 田 中 作 次 (日本・八潮 RC)</p>
-----------------------------------	--	---

会 長 渡 邊 陽 一 ・ 副会長 渡 邊 透 ・ 幹 事 岡 崎 正 憲  
◆例会日：毎週月曜日 18:30～19:30 ◆例会場：七ヶ浜国際村セミナー室 ◆住所：宮城県宮城郡七ヶ浜町花淵字大山 1-1  
◆電話：022-357-5931 ・ FAX022-357-5932  
◆事務所：宮城郡七ヶ浜町汐見台 5-2-45 ◆電話：022-357-6961 ・ FAX022-357-6961  
◆会報委員長：星 孝逸 ・ 副委員長：遠藤 均  
◆HP：<http://shichigahama-rc.com/> ◆E-mail：[shichigahama-rc@peach.jp](mailto:shichigahama-rc@peach.jp)

## ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進することにある。

## 10 月 職業奉仕月間 (Vocational Service Month)

RI理事会では、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブも職業奉仕の理想を日常実践するよう強めるために、特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行うよう、奨励しています。

クラブに推奨される具体的活動には、①地区レベルの行事で、ロータリーボランティアを表彰すること。

②ロータリー親睦活動への参加を推進すること。③職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること。

④空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動があります。

2002-103年度ラタクルRI会長は、「約100年もの間、ロータリアンは公正な商慣行と高い倫理基準を勧めてきました。一この月間に関連づけ私たちはビジネスを改善し、若者には職業訓練や技術を、障害者には仕事を提供するために、職能を発揮するべきです」と呼びかけました。

## 10 月 米山月間 (Yoneyama Month)

クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をします。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブ。フォーラムを開催したりすることが推奨されています。

### 米山記念奨学会 (Rotary Yoneyama Memorial Foundation Inc.)

-日本の大学及び大学院に在籍している外国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に寄与することを目的としている。

1953年東京RCが倉「立者米山梅吉氏の功績を記念して創設した「米山基金」から発展して、1967年財団法人ロータリー米山記念奨学会となった。

執行機関は理事会で、文部省の管轄下にある。

## ・事務局所在地

105-11 東京都港区芝公園2-6… 15  
黒龍芝公園ビル3F  
Tel 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281  
URL <http://www.rotary-yoneyama.or.jp>  
E-mail [mall@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:mall@rotary-yoneyama.or.jp)

## ・奨学金の種類

毎年、全クラブに送られる事業報告書に詳細に記載されている。

## ・寄付金

寄付金には、普通寄付金と特別寄付金の二種類があり、寄付金は原則として全額を奨学金及び奨学関係費に充当し、事務経費は基本金と運用財産ので賄われる。

### 1. 普通寄付金

全ロータリークラブ会員から、クラブ毎に会員一人につき年額1,000円以上(2008年度全国平均4,476円)を、定額で寄付される。各クラブが任意に増額(増額単位は一口につき年額500円)するので会員一人当たりの普通寄付額はクラブにより異なる。

普通寄付は、年額の半額を、それぞれ7月1日、1月1日現在の会員数に応じて、半期ごとに米山奨学会へ送金される。

### 2. 特別寄付金

個人、クラブまたは法人として、普通寄付以外に随時、任意に寄付されるもので、この特別寄付に対しては、税法上の優遇措置を受ける認可を与えられている。

なお、特別寄付は、ロータリアン、RC以外の個人、法人、団体からも受けられる。

### 3. 遺言寄付

2000年度からロータリアンの申し出による遺言寄付を受ける制度が設けられた。

遺言寄付があつた場合はその遺贈した財産は相続財産から控除される。

### 4. 送金先

三井住友銀行京橋支店(普)0920373  
(財)ロータリー米山記念奨学会

## ●世話クラブ及びカウンセラー制度

米山奨学事業の特色は、単に奨学金を支給するだけでなく奨学生一人一人に世話クラブとカウンセラーを決めて彼等の相談相手になつていて、他の奨学機関には見られないロータリー独特の制度である。

## ●応募資格

1998学年度まではRC所在国または以前にRCが存在していた国からの留学生に限られていたが、1999学年度からは、国籍による制限が撤廃された。ただし、合格者は1国につき30%以内が望ましいとされる。公平性の観点から、2010年4月採用の募集より、国籍による応募制限を撤廃した。

## 七ヶ浜ロータリー・クラブ第849回例会プログラム(2012~13年度 第11回)

平成24年 10月1日(月) 18:30~ 例会場七ヶ浜国際村

プログラム 『卓話』 職業奉仕委員長 鈴木 正敏

※次週以降例会プログラム予定

10月8日(月) 体育の日休会

10月15日(月) 幹事担当例会

### <会長の時間>

みなさんこんばんは、10月に入りまして、気候のほうは、だいぶ秋めいてきましたが、昨夜の台風は、幸い思ったよりは、大きな災害もなかったようでございましたがこれから、台風のシーズンに入りますので、要注意の月かなと思いますので、皆様方も気を付けていただきたいと思います。

さて、昨日は、昨年につき今年度も、古河ロータリークラブさんより七ヶ浜町教育委員会のほうに支援金の贈呈がありました。

岡崎幹事、渡辺透副会長、渡辺善夫新世代委員長、鈴木巧会員暑い中ご苦勞様でございました。

それから、鈴木巧会員にはお忙しい中、仙台火力発電所内の説明、案内をしていただきまして、ほんとうにお世話になりました。御礼申し上げます。

また、前会員でありました。小畑さんもお休みの中御出席いただきました。

小畑さんからみなさんに、よろしくということでした。

ほんとうに、古河ロータリークラブさんには、昨年につづき、青少年へのご支援には、感謝しておりまして、これからもロータリアンの親睦・交流を一層深めていきたなと思っております。

最後になりますが、本日のプログラムは、職業奉仕委員会担当で、鈴木正敏委員長よりしく願います。

## 第849回例会幹事報告

1. 第2520地区ガバナーより、「青少年交換・プログラム派遣募集について」の文書が届いております。
2. 第2520地区第6分区分ガバナー補佐より、「松塩グループレクリエーションゴルフコンペ」開催のご案内が届いております。

日時 平成24年10月20日(土) 午前8時30分～

場所 仙塩ゴルフ倶楽部浦霞コース

3. ロータリーの友事務所より、「ロータリーの友10月号」が届いております。
4. 会報 仙台南RCより拝受。

### 本日の卓話 「四つのテスト」の解釈

職業奉仕委員長 鈴木正敏 会員

職業人としてのロータリアンの心構えを、ロータリーの倫理基準から具体的に記述したものが「ロータリー倫理訓」だとすれば、それをロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめたものが「四つのテスト」です。

ハーバート・テラーは、倒産に瀕していたクラブ・アルミニウム社の社長に就任し正しい営業活動を行えば必ず会社が再建できると考え、「四つのテスト」を示しました。同社の業績は改善を続け、5年後には借金は完済、15年後には株主に多額の配当金を分配するまでになりました。

1954年、彼がRI会長に就任したとき、その版権がロータリーに寄付されました。

四つのテストは世界各国の言葉で翻訳され、広く活用されています。

### ◆Four-Way Test 四つのテスト

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」ならば、当然“Four-Way Tests”と視数形になります。これが単数形なのは事業を繁栄に導くためには、匹通りの基準を一つずつクリアすればいいのではなく、四つ纏めたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならないことを意味します。

### ◆Is it the truth ? 真実かどうか

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。真実というのは「80%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的判定であるのに対し、事実とは有ったか無かったかの二者択一を迫るデジタル的判定ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。

### ◆Is it fair to all concerned ? みんなに公平か

“fair”は公平ではなく公正と訳すべきです。公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得た“unfair”不正なお金でも平等に分ければ、それでよいことになります。

“All concerned”は“All”だけが訳されており、肝心の“concerned”が省略されています。この“concerned”は取引先をさすのは明白です。従ってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

### ◆will it build goodwill and better friendship ? 好意と友情を深めるか

“goodwill”は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店の暖簾や取引先を表します。すなわちその商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。

### ◆will it be beneficial to all concerned ? みんなのためになるか

“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。ただし、売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか問題なのです。

(出典:ロータリーの源流 R12680地区 田中毅 PDG)

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

【S・BOX委員会】

遠藤 均君：今月もよろしく願います。  
岡崎 正憲君：卓話ご苦勞さまです宜しく願います。  
大町 睦夫君：前回欠席しました。  
加藤 寿光君：鈴木正敏さんよろしく。  
斎藤 勝良君：職業奉仕委員長鈴木正敏さんよろしく。  
佐藤 孝君：卓話ご苦勞さまです宜しく願います。  
鈴木 昭君：卓話ご苦勞さまです宜しく願います。  
鈴木 喜市君：今月もよろしく願います。  
鈴木 巧君：正敏さん卓話ありがとうございます。  
鈴木 正敏君：プログラム忘れていました。すいません。  
渡邊 透君：鈴木職業奉仕委員長卓話よろしく。  
渡邊 陽一君：職業奉仕委員長よろしく。  
渡邊 善夫君：鈴木巧さん昨日の古河RC  
仙台火力視察では大変お世話になりました。

【出席委員会】……本日の出席数(率)及び前回修正

19名中 19名出席 →100% 前回修正・前々回修正ナシ

## 七ヶ浜ロータリー・クラブ第850回例会プログラム (2012~13年度 第12回)

平成24年10月15日(月) 18:30~ 例会場 七ヶ浜国際村

プログラム 『ロータリアンへの憩いのひと時を』

アルトサクソ奏者 松根 有希氏

※次週以降例会プログラム予定

10月20日(土) 移動例会・キリンビアポート仙台

10月29日(月) 出席委員会担当例会

### <会長の時間>

みなさんこんばんは、気候のほうも、やっと秋らしくなってきました、朝晩だいぶ涼しくなりましたので、風邪などひきませんよう健康管理には十分配慮願いたいと思います。

本日は、アルトサクソ奏者であります松根有希様、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。

後ほど憩いのひと時をよろしく御願ひ致します。

今月のRI行事は、職業奉仕月間となっております。

10月号のロータリーの友の1ページ目に本年度RI会長であります田中作次さんの職業奉仕のコメントがありましたので、少しご紹介させていただきます。

入会して2年目ほどたってからのことらしいですが、私を変えた職業奉仕という考え方例会で、職業奉仕の卓話を聞いたとき時でした。職業奉仕という考え方は

、私にとってまったく新しいものでした。それまでは、人生の目的や仕事をする理由について、あまり考えたことはありませんでした。

何より仕事が忙しかったのです。常に会社のこと、そしてそれを大きく素晴らしい会社にとばかり考え、あらためて仕事の真の目的を考えたことがありませんでした。

職業奉仕という考えを理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をする目的とは、ただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解した時、「超我の奉仕」の考え方が理解できました。

それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました。これが、私のロータリー・モメントですとコメントがありました。

私自身も、各奉仕に対しての意味がまだまだわからない部分があるのですが、これからも勉強していきたいと思ひます。

### 第850回例会幹事報告

1. 第2520地区ガバナーより、「ガバナー月信NO. 4」が届いております。

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

アルトサクソ奏者 松根 有希様

塩釜東ロータリー・クラブ 鈴木 平勝様

【S・BOX委員会】

鈴木 平勝様：みなさんおぼんです。

岡崎 正憲君：松根先生、本日はありがとうございます。

大町 睦夫君：アルトサクソ奏者松根先生本日のプログラム感謝いたします。

佐藤 孝君：松根様宜しくお願ひします。

鈴木 昭君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。

鈴木 喜市君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。

鈴木 巧君：松根様卓話楽しみにしています。

鈴木 正敏君：松根有希様プログラムよろしくお願ひします。

山崎 澄義君：松根さん憩いのひと時をありがとうございます。

渡邊 透君：プログラムよろしく。

渡邊 亨君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。

渡邊 陽一君：松根有希様、憩いのひと時、よろしく。

【出席委員会】……………本日の出席数(率)及び前回修正

19名中 18名出席 →94.7% 前回修正・前々回修正ナシ

## 七ヶ浜ロータリークラブ第851回例会プログラム (2012~13年度 第13回)

平成24年10月20日(土) 18:00~ 例会場 キリンビアポート仙台

※次週以降例会プログラム予定

10月29日(月) 出席委員会担当例会

11月05日(月) ロータリー財団委員会担当例会

### <会長の時間>

みなさんこんばんは、震災から早いもので、1年と7ヶ月が過ぎましたが、復興のほうも少しずつ進んできているのかな、と思います。この前、町教育委員会に古河ロータリークラブからの支援があり、これから富山シティーロータリークラブの支援がある予定となっていますので、そのせつはご協力よろしく御願いたします。

本日は、久しぶりの移動例会、久しぶりのキリンピアポート仙台ということで、通常は、親睦委員会で開催されると思いますが、SAA担当移動例会ということで佐藤委員長準備のほうありがとうございました。今宵は、親睦を深め時間のゆるすかぎりご歓談願えればと思っています。

### 第851回例会幹事報告

平成24年10月20日(土) 例会場 キリンピアポート仙台

1. 第2520地区ガバナーより、「ロータリー世界平和フォーラム広島」の案内が届いております。  
日 時 平成25年5月17日(金)～18日(土)  
場 所 広島国際会議場及びANAクラウンホテルプラザ広島
2. 第2520地区ガバナーより、「2012～2013年度研究交換(GSE)派遣団員募集要項」が届いております。
3. 愛知県岡崎東ロータリー・クラブ会長より、「東日本大震災による被災地への支援について」の文書が届いております。(別紙回覧)

【出席委員会】……………本日の出席数(率)及び前回修正  
19名中 18名出席 →94.7% 前回修正・前々回修正ナシ

### 七ヶ浜ロータリー・クラブ第852回例会プログラム(2012～13年度 第14回)

平成24年10月29日(月) 18:30～例会場 七ヶ浜国際村

プログラム 『再生可能エネルギーについて』

出席副委員長 鈴木 巧

※次週以降例会プログラム予定

11月05日(月) ロータリー財団担当例会

11月12日(月) クラブ協議会

### <会長の時間>

みなさんこんばんは、先週の10月24日に世界ポリオ・デーが開催されました。ポリオは熱を伴うかぜのような症状から足腰の痛み、そして突然現れるだらんとした手や足の麻痺が現れ、生涯にわたり運動障害が残ることの多い病気です。かつて日本には多くのポリオ患者がいましたが、ポリオワクチンの一斉投与が行われるようになってから、その数は急激に少なくなり、1981年以来日本ではポリオの患者発生はありません。アジア西太平洋地域でもポリオの発生はゼロになりつつありますが、世界中でポリオワクチンを中止にした国はまだなく、ワクチンを全く中止にして良いほどの安心出来る状態にまではまだなっておりません。

1985年以来活動を続けてきたロータリーは、全世界でポリオの感染を99%減らすことに成功しました。125以上あったポリオ常在国の数も、今ではアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4か国を残すもとなっています。ロータリーアンの皆さんのおかげでポリオ撲滅活動は大きく前進してきました。あとわずか1%のところまで来ています。99%で終わらず、ポリオが撲滅される日まで、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、支援関係の報告ですが、富山CITY ロータリークラブが七ヶ浜町に昨年同様、薬箱を11月7日(月)に贈呈の予定となっています。

愛知県の岡崎東ロータリークラブが町教育委員会のほうに支援ということで、11月12、13日に打合せの為、来るということです、その際は、ご協力よろしく御願いたします。

本日のプログラムは、出席委員会担当ということで、鈴木巧副委員長よろしく御願いたします。

### 第852回例会幹事報告

1. 第2800地区(山形県)ガバナーより、「支援米【つや姫】発送の件」の文書が届いております。  
発送予定日 平成24年11月1日
2. ロータリーの友事務所より、「ロータリーの友11月号」が届いております。

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

仙台ロータリー・クラブ 大島 達治様

【S・BOX委員会】

大島 達治様：みなさんの元気な顔に安心しました。

遠藤 均君：大島さんようこそ。鈴木巧さん卓話よろしく。

大町 睦夫君：仙台RC、大島様ようこそ。

卓話ご苦労さまです宜しく願い致します。

加藤 寿光君：鈴木さん卓話ご苦労さまです宜しく願い致します。

佐藤 孝君：鈴木巧様よろしく願いします。

鈴木 昭君：卓話ご苦労さまです宜しく願い致します。

鈴木 喜市君：鈴木巧さん卓話ご苦労さまです宜しく願い致します。

鈴木 巧君：卓話します。宜しく願い致します。

鈴木 正敏君：鈴木巧様プログラムよろしく願いします。

渡邊 陽一君：副委員長の鈴木巧さんよろしく願いします。

渡邊 善夫君：鈴木巧さん卓話ご苦労さまです宜しく願い致します。

【出席委員会】……………本日の出席数（率）及び前回修正

19名中 16名出席 →84.2% 前回修正・前々回修正ナシ

## RI会長メッセージ 職業奉仕を理解した時…… P1

RI会長 田中 作次

田中RI会長は、クラブで職業奉仕の卓話を聞いた時、ロータリーに対する考え方が一変したといいます。「職業奉仕という考え方を理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をする目的とは、ただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解したとき、『超私の奉仕』の考え方が理解できました。それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました」と述べています。

全文(英文・邦文)は[こちら](#)

## 特集 職業奉仕月間

### 職業奉仕との出会い P5

職業奉仕とは？ あらためて考えてみませんか？

### 今も輝くシェルドンの職業奉仕理念 P6-9

釧路RC 小船井修一

「社会に、地域に、顧客に、そして従業員に信用・信頼を得ることが、事業活動の継続発展を可能にする」という前提で、現在多くの企業が経営の根幹として活用している手法が「顧客満足、顧客ロイヤルティ」「カスタマーディライト」「ブランディング」などです。これらの向上が利益の源泉になるという考え方は、「最もお客さまの満足を得たものが、最も多く報われる」という言葉に変換できます。ロータリーの職業奉仕はシェルドンによって100年前にできあがった理念でありながら、今日の企業活動理念と根底の部分が全く同じです。ロータリーの職業奉仕は、陳腐化しているところが、時代がやっとロータリーの職業奉仕理念に追いついてきたと言えます。最先端の道を100年以上にわたって歩んできた職業奉仕理念を実践する唯一の団体が、ロータリークラブなのです。



### あいさつ一つで自分も楽しく、お客様も心豊かに P10

高槻西RC 西井 忠義

花屋を営んでいる西井会員は、毎年、市内の中学校3校から「体験実習」として生徒数人を2日間受け入れています。今回は3人の生徒が実習しました。毎年、生徒からは実習後、感謝の手紙が来ますが、今回の実習生からいただいた手紙を多くの人に知っていただきたく、ここにご紹介します。



## よねやまだより

### 巣立った奨学生たちは、今 P11

米山記念奨学会では、これまでに1万7,000人を超える外国人留学生を支援してきました。奨学期間終了後、多くの学友が母国や日本で活躍しています。ここでは、その一例をご紹介します。

## バンコク国際大会にタイの米山学友が結集

### —— 国際大会ブース出展と「米山ナイト」開催報告 —— P12-13

5月6～9日にタイで開催された国際ロータリー年次大会（以下、バンコク国際大会）では、米山記念奨学会も海外の国際大会で初めて「友愛の家」に展示ブースを出展しました。その準備に協力してくれた現地の学友を中心に学友会創立の機運が高まり、今年3月、台湾、韓国、中国に次いで、海外で4番目となるタイ米山学友会が誕生。今回は、学友会創立後初の活動となったバンコク国際大会での、タイ米山学友の活躍をご紹介します。

## ロータリー米山記念奨学会資料 P14-15

## 奉仕を通じて平和を—— 田中作次RI会長に聞く

聞き手 ロータリーの友委員会 委員長 片岡 信彦 P16-20

日本から30年ぶり、3人目の国際ロータリー（RI）会長をアメリカ・エバンストンのRI本部の会長室に訪ね、日本のロータリアンへの話をうかがいました。

RI会長エレクト、RI会長在任中の2年間、田中作次氏はエバンストンに居を移し、RI本部で執務をこなすとともに、世界中を訪問して、ロータリアンと会ったり、ロータリーのプロジェクトを見たり、また、各国の要人と会ったりしています。

## 国際ロータリー（RI）世界本部 アメリカ・エバンストン P21

国際ロータリー世界本部の写真紹介です。

## RI指定記事

## リスボン発見 THE ROTARIAN10月号 JOHN REZEK P22-31

ポルトガルの探検家は、新世界を発見しました。今度は私たちが、国際大会でポルトガルを発見する番です。ポルトガルのリスボン。そこは2013年国際ロータリー（RI）年次大会（6月23～26日）が開催される街でもあります。ぜひ、国際大会へ参加ください。



## 第11回日韓親善会議

### 虹をかけよう！ 互いの未来に！ P32-33

東日本大震災の発生を受け、1年間の延期を余儀なくされた第11回日韓親善会議が、8月31日～9月1日、東京・品川のホテルで開催されました。「虹をかけよう！ 互いの未来に！」と題し、日本から約970人、韓国からは約200人のロータリアンらが来日し、旧交を温め、両国の絆を確かめ合いました。



## 共に歩む 第11回日韓親善会議から見てきたもの P34

「政治的な問題で両国の関係が緊張している時だからこそ、ロータリーがその役割を果たすことができる。両国の懸け橋になれる」と、日韓双方のロータリアンが信じ、その思いを共有して、一堂に会しました。

## 奉仕を通じて平和を 第11回日韓親善会議講演要旨 P35-37

RI会長 田中 作次



今回の会議の中で、田中作次RI会長がテーマを基に講演しました。そ

の要旨を紹介します。



## 心は共に 東日本大震災

震災を知り、考え、活動する 360km 離れた合同IM 貨物フェリー支援活動 P38-39

第2770地区第11グループ 2011-12年度ガバナー補佐 山本 孝

第2770地区第11グループ(埼玉県)と第2520地区第6分区松塩ゾーン(宮城県)の合同インターシティミーティング(IM)を開催しました。他地区との合同MIになったのは、第11グループIM実行委員会で東

日本大震災の被災地を訪問し、自分の目で見て、自分の耳で聞き、肌で感じとり、被災された方々と会話し真実を把握した上で、自分たちがどのように心がけたらよいか、また、われわれの知人にどのように広報すべきかを勉強し、今何が支援できるか、今後どのような支援方法があるのかを協議したい、との思いからです。

## 未来を築くロータリー財団 セブ島の子どもたちに音楽を!! プロジェクト

諏訪湖ロータリークラブ P40-41

今年度始まったシリーズです。ロータリー財団の資金を活用して実施されたプロジェクトをご紹介します。

## やさしいロータリー財団の話 年次基金～「EREY」ってなに? P41

今年度始まったシリーズです。新会員に向け、ロータリー財団について紹介します。

## Rotary Moment 心に残るロータリーの体験 2 P42

今年度、新設の投稿欄です。「ロータリアンになって良かった」と思った瞬間、その瞬間は人それぞれだと思いますが、ロータリーの活動の中で何か、心に残る出来事を紹介する欄です。今後もふるってご投稿ください。

ロータリーでの出会い 東京中央RC 八幡恵介

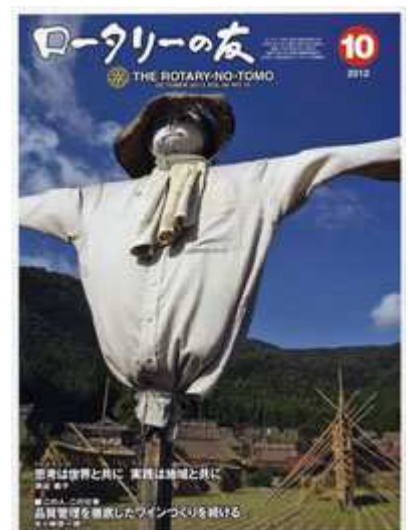
ポール・ハリスの言葉を翻訳したとき 川口西RC 片岡暎子

## はじめる一歩 「会員アクセス」をご存じですか P43

新会員の方に向けてのコーナーで、前年度に続いて連載です。今回は「『会員アクセス』をご存じですか」。

## 縦組み

Think globally Act locally 思考は世界と共に 実践は地域と共に P2-6





日本社会事業大学理事長 潮谷 義子

家族は漂流しています。今日の日本の状況、誰かが変えてくれるのではなくて、私たち一人ひとりが変化を求めて役割を担い、仲間を作り、そして使命感の中に立って行くときに、変化が始まっていくのではないのでしょうか。

## この人、この仕事

### 品質管理を徹底したワインづくりを続ける P7-9

(株)アルプス会長 矢ヶ崎 啓一郎

松本南ロータリークラブ

文・宮本 貢 写真・水村 孝

職業を通じて会員個人を紹介します。今回は松本南ロータリークラブの会員です。

## 卓話の泉 P10-11

### 江戸時代の草津温泉

#### においを感じること

#### 家で楽しむワイン

例会での卓話を要約して掲載しています。この欄は、各クラブからロータリーの友事務所に定期的にお送りくださった会報・週報から、一般的に豆知識として活用いただけるような卓話を選び掲載しています。

## ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

投稿をそれぞれの選者が選び、掲載しています。

## バナー自慢 P14-15

各クラブのバナーを紹介していきます。会員の皆さまの投稿のページです。

## 友愛の広場 P16-19

会員の皆さまの投稿のページです。ロータリーから少し離れて自由に、またロータリーライフでの意見、思いを語ります。



## ロータリー・アット・ワーク P20-29

会員の皆さまの投稿のページです。各ロータリアン、各クラブの個性あふれる意見や活動を紹介しています。

## 表紙のメッセージ P30

8月号からは、会員の応募写真、横・縦2つの表紙を飾っています。横は第2680地区・兵庫県の明石西クラブ・吉田 鉄也会員、縦は第2650地区・京都府の亀岡クラブ・井上秀夫会員の作品です。解説は引き続き、岡井耀毅氏です。